



HCJB クヌヌラ 送信所（オーストラリア）

1986 年 11 月、オーストラリアの HCJB は法人化され「オーストラリア世界ラジオ宣教フェローシップ（The World Radio Missionary Fellowship of Australia Inc.）」の名称でスタートしました。

1988 年、HCJB のロン・クライン会長がニュージーランドを訪問して奉仕報告を行った際、デイビッドとグレニス・メインドナルド夫妻と出会いともに語り合ったのですが、その数か月後、事態は急速にすすみ、彼らはオーストラリアに移住して、デイビッドが同ミニストリーのオーストラリアでの放送伝道オフィスの初代常勤ディレクターに就任したのです。

その後、放送伝道のための新しいスタジオの建設が次々とすすみ、1991 年までに、スタジオは HCJB だけでなく、周辺の地域だけではなく、国際的な広がりを見せ、放送設備の拡大や拡大する番組制作の需要に対応できなくなっていました。そんな中、神の素晴らしいご計画により、メルボルンにあるカンタベリー・ガーデンズ・コミュニティ教会から、土地とパートナーシップ譲渡の申し出があったのです。「もし自分たちで土地を探していたとしても、これ以上の場所は見つからなかったでしょう。そこは夢にも思わなかったほど広くて、完璧です。まさに主の備えです！」まさに夢のような話でした。

1993 年 12 月 5 日（日）、新しい HCJB オーストラリア本部およびスタジオが献堂され、正式にオープンすることになりました。このスタジオは現在も、リーチ・ビヨンドおよびその他のミニストリーのために、それぞれ複数の言語で番組を制作、複製、発送など活発に活動しています。

1997 年、HCJB オーストラリアは、さらに西オーストラリア州クヌヌラの町から 6km に位置しているオード川とダイバージョン・ダムに隣接した 200 エーカーの土地の提供を受けたのです。背後にある神のご計画を信じ、感謝しながらこの申し出を受け、1998 年 6 月 25 日に所有権を獲得。さらにオーストラリアの法律が改正され、2001 年 4 月 19 日、HCJB は国際短波放送のための 4 つのライセンスを取得。世界人口の 60% が住むアジア太平洋地域への活動の道が大きく開かれていったのです。

リーチ・ビヨンド

2014 年、「HCJB」として知られていたこのミニストリーは、その名称を「HCJB グローバル」から「リーチ・ビヨンド（Reach Beyond）」へと改名し、リーチ・ビヨンドは今もなお、イエス様が愛のみ手を差し伸べ続けておられます。神は短波ラジオを通じてアジア太平洋地域から国境を越えて福音を届ける機会を与えてその目的を達成しようとしておられるのです。

現在、私たちは 30 以上の言語でアジア太平洋地域に向けて放送しています。放送拠点は 200 エーカーの農地から、より広大な土地へと移転しました。この土地は西オーストラリア政府からリースしておりそこには大規模なアンテナが設置され、より強く、明瞭な短波信号をリスナーに届けることが可能となりました。 私たちに託されたこのミニストリーをさらに発展させていけるように、またイエスにある希望のメッセージによって人々の人生が変えられ、刷新されるように、どうか共に祈ってください。



サタデー・トーク

バイブル・トーク

きき手 尾崎一夫 毎週土曜日放送		淀橋教会 峯野龍弘主管牧師 毎週日曜日放送	
6 月 7 日	オーストラリア便り（天地創造）	6 月 8 日	創世記 - 人類最初の殺人（1）
6 月 14 日	アメリカ新発見（父の日）	6 月 15 日	創世記 - 人類最初の殺人（2）
6 月 21 日	マリンバの調べ	6 月 22 日	創世記 - アダムの系図
6 月 28 日	訪日レポート 2025	6 月 29 日	関東リスナーの集い（1）

放送後の番組は、ホームページ(<http://reachbeyond.chowder.jp>) のトップページ左側メニューにある『インターネット放送』のリンクページからお聴きいただけます。（mp3 形式）

放送時間：日本時間 午前 7 時半～8 時 17.650kHz （再放送） 午後 8 時～8 時 30 分 15.460kHz
（米国アリゾナ州制作／オーストラリア送信）

